

ALL JAPAN REVIVAL MISSION  
**NEWS**  
全日本リバイバルミッションニュース



まことに、主はこう仰せられる。「バビロンに七十年の満ちるころ、わたしはあなたがたを顧み、あなたがたにわたしの幸いな約束を果たして、あなたがたをこの所に帰らせる。わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。—主の御告げ— それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。あなたがたがわたしを呼び求めて歩き、わたしに祈るなら、わたしはあなたがたに聞こう。もし、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるなら、わたしを見つかるだろう。わたしはあなたがたに見つけられる。—主の御告げ— わたしは、あなたがたの繁栄を元どおりにし、わたしがあなたがたを追い散らした先のすべての国々と、すべての場所から、あなたがたを集める。—主の御告げ— わたしはあなたがたを引いて行った先から、あなたがたをもとの所へ帰らせる。」

エレミヤ書29章10-14節

## 70年の満ちるころ

2015年は太平洋戦争終結70周年の節目の年であり、今年は全日本リバイバルミッションでも、「戦後70年」というテーマで動きを進めています。4月から6月にかけては沖縄での集会、また11月にはインド・ナガラランド州コヒマとマニプル州インパールでの集会が計画されています。

聖書の中で最も有名な「70年」は、イスラエ

ルがバビロンに捕囚されていた期間です。神様は罪を犯したイスラエルをバビロンにとらえ移し、この民を一定期間罰した後、彼らを再び解放すると言われました。その期間が「70年」であると言います。

しかし、歴史的に考えて、この70年が正確にいつからいつまでなのかははっきりしません。ユダからバビロンへの捕囚は何回かにわたって行われました。ペルシアのクロス王によるユダの民の解放宣言は紀元前539年になされましたが、それは第1回目の捕囚が行われた前605年から数えて66年目に当たります。また、エルサレムの神殿が破壊された前586年から、捕囚後に神殿が再建された前515年までは71年が経っています。バビロン捕囚の期間を文字通り70年と考えるよりも、「70」を象徴的な数と考えた方が良いと思われます。

それでは、「70年」とはどのような意味を持っているのでしょうか？ 70という数は7と10をかけ合わせた数と考えることができますが、聖書ではどちらも完全を表す数です。すなわち70年が経過するとは、「神の時が満ちる」ということを意味しているのです。同時に70年は人間の一生の長さも表します（詩篇90篇10節）。70年間神様によって懲らしめを受けることによって、罪を犯した世代が死に絶え、新しい世代が育ってくるということです。70年は長くはあるけれども、限られた期間です。罪を犯したユダには主からの懲らしめがありますが、希望もあります。苦難の時代の後には回復が約束されてい

るのです。

しかし、ユダの人々は約束の70年が満ちた時、何もしなくても自動的に神様からの回復が訪れたわけではありませんでした。冒頭に引用したエレミヤの預言では70年後に彼らがバビロンから解放されることが語られますが、同時にその時には人々が神様を求めて祈るようになることと書かれています（12-14節）。主の御心はご自分の民がただ苦しむことではなく、彼らが懲らしめを受けて主に立ち返ることでした。悔い改めと新しい生き方なしに回復（リバイバル）はあり得ないのです。そして、捕囚民の中にいたダニエルはまさにそのような祈りをささげました（ダニエル書9章1-19節）。

戦後70年を迎える今、教会は閉塞感に満ちています。この状況から解放される時は来るのでしょうか？ 私たちは「70年」の文字通りの意味にあまりこだわりすぎないように注意しなければなりません。しかし、定められた時に神様をご自分の民である教会に将来と希望を与える計画を持っておられることを信じ、悔い改めて主と共に歩むことはできます。この2015年、希望を持って主に仕えてまいりましょう。



●リバイバル聖書神学校校長  
Kazubiko Yamazaki-Ransom  
山崎ランサム和彦

# 2015年度新入学生募集!

リバイバル聖書神学校では2015年度の新入学生を募集しています。

2月末日(必着)までに出席された方は、入学金を20%割引させていただきます。

神学校入学を希望される方は、ぜひお早めにお申し込みください!

## 早期出願割引

3年コース:50,000円

**40,000円**

2年コース:30,000円

**24,000円**

1年コース:20,000円

**16,000円**

(別途消費税がかかります)

**出願  
締切**

第1次締切:2015年3月末日

第2次締切:2015年6月末日

早期出願締切間近! 無料体験入学をぜひご利用ください!

出願する前に、神学校がどんなところかもっと詳しく知りたいと言う方は…

**無料体験入学制度**をご利用ください!

- ・毎月行われているリバイバル聖書神学校の授業を受講することができます。
- ・登録料・授業料無料! 滞在費(食費・宿泊費)のみで参加できます。
- ・年間を通じていつでも、1講義から参加できます。
- ・無料体験入学をご希望の方は、神学校事務局までお問い合わせください。入学資料と共に無料体験入学券をお送りいたします。

※2月度の授業は2月3日(火)~6日(金)です。

1月31日(土)までに神学校事務局までお申し込みください。

※無料体験入学は一人様1回限りとさせていただきます。

通常の聴講は随時受け付けています。

## リバイバル聖書神学校の特色

- ①知性と実践のバランスがとれた神学校です。
- ②「霊的戦い」の学科を本格的に取り入れている、日本で唯一の神学校です。
- ③働きながら学べる集中講義システムです。(毎月4日間の集中講義と3週間の所属教会実践)
- ④教室制に加え、通信制による学びを併設。
- ⑤各自の召命の違いにより1~3年コースの選択が可能です。
- ⑥将来本科への編入を目指す「予科」の制度もあります。
- ⑦教派を超えた交わりができる神学校です。
- ⑧アジア神学協議会(ATA)準加盟校です。

## 常勤講師紹介



**山崎ランサム 和彦**

リバイバル聖書神学校校長  
日本福音主義神学会  
中部部会理事長  
聖書解釈学・新約学



**有賀喜一**

全日本リバイバルミッション代表  
リバイバル聖書神学校名誉校長  
新約学・新約学・実践神学



**稲葉禮野**

新約リスト・バプテスト教会  
市野々キリスト・バプテスト  
教会牧師  
教会史・旧約学



**滝元 明**

全日本リバイバルミッション主幹  
新約学  
実践神学



**滝元 順**

新約学主任講師  
霊的戦いの講師



**滝元 望**

SIRネットワーク代表  
戦略的霊的戦い



**平岡修治**

熊本バプテスト教会牧師  
新約学・実践神学

※その他、毎月多彩な特別講師をお迎えして講義を行っています。

## 2014年度 2月-3月 スケジュール

### 2 February

2月3日(火)

- 1~3時:1・2時サロネ(宇野雅治)
- 4時:教会成長の理論と実践(有賀喜一)
- 20:00~ 教員の最新講義

2月4日(水)

- 1~2時:教会成長の理論と実践(有賀喜一)
- 3~4時:ヨハネの黙示録(山崎ランサム和彦)
- 20:00~ 教員の最新講義

2月5日(木)

- 1~3時:ダニエル書(石黒剛保)
- 4時:ヨハネの黙示録(山崎ランサム和彦)
- 5時:1年生・聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
- 2・3年生・弟子訓練の理論と実践(有賀喜一)

2月6日(金)

- 1時:ヨハネの黙示録(山崎ランサム和彦)
- 2~4時:霊的戦いの講師(滝元順)

### 3 March

3月3日(火)

- 1時~2時:教会成長の理論と実践(有賀喜一)
- 3時~4時:霊的戦いの講師(滝元順)
- 5時:1年生・聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
- 2・3年生・弟子訓練の理論と実践(有賀喜一)

3月4日(水)

- 1時~3時:霊的戦いの講師(滝元順)
- 4時:霊的戦いの講師(山崎ランサム和彦)
- 20:00~ 教員の最新講義

3月5日(木)

- 1時~2時:戦略的霊的戦い(滝元望)
- 3時:教会成長の理論と実践(有賀喜一)
- 4時:日本プロテスタント史(平岡修治)
- 19:30~ 卒業式

3月6日(金)

- 1時~2時:日本プロテスタント史(宇野雅治)
- 13:00~ 卒業式

※講義・演習・講義科目等は、変更になる場合があります。



## DVD講座の ご案内

1講義(90分2,000円)からでも受講可能! 登録無料、ご注文合計3,000円以上の場合、送料無料でお届けします! 便利でお得なDVD講座をぜひご利用ください。

### ●1月度の講義

ヨハネの黙示録5-8 山崎ランサム和彦(全12講義予定) I-II時サロネ書4-6 平岡修治(全9講義予定)  
聖書解釈学入門9 山崎ランサム和彦(全11講義予定) 霊的戦いの講師22-24 滝元順(全27講義予定)  
IIペテロ・ユダ書4-6 有賀喜一(全6講義)

※講義の順番等は変更になる場合があります。※DVDによっては、神学生のみへの提供となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



●お問い合わせ資料請求は今すぐ! 神学校事務局まで

REVIVAL BIBLICAL SEMINARY **リバイバル聖書神学校**

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1 Tel.0536-23-6720 Fax.0536-23-6220  
E-mail seminary@j-revival.com ホームページ <http://www.j-revival.com/rbs/>

## 今秋2015ナガランド・インパール リバイバルミッション

→ ツアーも計画中です!!

For our 20th Anniversary:  
Asia/Pacific Rim Mission



## 2015年は全力で沖縄のために働きます。 沖縄70リバイバルミッションを開催して頂ける教会を募集しています。 沖縄県の皆さん、あなたの教会で あなたの住んでおられる地域で集会を開きませんか？

『まことに、主はこう仰せられる。「バビロンに七十年の満ちるころ、わたしはあなたがたを顧み、あなたがたにわたしの幸いな約束を果たして、あなたがたをこの所に帰らせる。わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。—主の御告げ。—それはわざわざではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。あなたがたがわたしを呼び求めて歩き、わたしに祈るなら、わたしはあなたがたに聞こう。』[エレミヤ29章10節～12節]

- ▶日時 / 4月～6月の3ヶ月間の中で70集会 ※6月20日[土]～21日[日]沖縄県下の教会合同による伝道会を計画中!
- ▶場所 / 沖縄県の各教会・会館・幼稚園・学校・とりなしポイントなど福音宣教前進のためならば、どこにでも出かけて行きます。
- ▶メッセンジャー / 全日本リバイバルミッション実行委員
- ▶ゲスト / ティム・ケプラー(4月1日[水]～29日[水]・5月30日[土]～6月21日[日]) ●ジョン・フルカー(5月7日[木]～5月29日[金])



### TIM KEPLER

●ティム・ケプラー [Vocals]

テナーからソプラノまで4オクターブの声域を持つ天才ヴォーカリスト。10代で両親を亡くし、車窓におぼれ収監される中、神の愛に出会い、歌を通して多くの傷ついた人々を癒すヴォーカリストとして活動を開始。福音伝道者から神の恩恵を告げ知らせる音楽伝道者へと変えられた、壮絶な転機を持つシンガーであり、音楽伝道者。ファーストアルバムには収録されていた FOLSOM 刑務所から名付けられた「FROM FOLSOM TO FORGIVEN」をリリース。この他に「HE IS」「JUST AS I AM」「YOU MADE EVERYTHING」などをリリース。彼の声を聞く人々はその凄さに驚嘆するほどだ。

[奉仕可能日 / 4月1日(水)～29日(水)・5月30日(土)～6月21日(日)]



### JOHN FLUKER

●ジョン・フルカー [Vocals & Keyboards]

ピアニスト、作曲家、アレンジャー、舞台監督、音楽ディレクター、ヴォーカルトレーナー等、多才な技量を持ち、独自のコンテンポラリー・インストロメンタル・ミュージックへの開拓をしている。ソウルの女帝グラディス・ナイト専属のバックピアニスト、ミュージックディレクターを10年以上つとめ、ミュージカル「Madame Lilly」、2006年ノーベル平和賞のシンフォニーオーケストラ、グラミー賞を受賞した CD「Gladys Knight and the Saints Unified Voices」ほかで共演している。ジェニファー・ロペスほかハリウッド映画スターのヴォーカルコーチとしての実績も高く、幅広く信頼を集めている。

[奉仕可能日 / 5月7日(木)～29日(金)]

### 集会 について

伝道会・礼拝・聖会・霊的戦いセミナー・コンサート・祈禱会・ゴスペルワークショップなど、教会のニーズに合わせて、奉仕させていただきます。

### 費用

教会には一切ご負担をかせません。謝礼・宿泊・交通費などは全日本リバイバルミッションが負担いたします。  
※なおお集会内で席上献金をさせて頂き、その献金を全日本リバイバルミッションの働きのために配分させていただきます。

### 宣伝

案内用チラシを500枚まで、必要に応じて印刷し無料にてお渡しいたします。  
※500枚以上は1枚5円(実費)

●お問合せはこちらまで  
フリーダイヤル ☎0120-291-372

全日本リバイバルミッション事務局  
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1  
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220  
☒office@j-revival.com

## 太平洋戦争70年後の今、福音宣教を考える

### シリーズ② SIRネットワーク代表 瀧元望

「大東亜戦争」と呼ばれ、アジアの他諸国を踏みこみ続けた戦い。その70年後、激しい戦場となった国々、島々の人々や教会は、遠い昔のこととしてその戦いを忘れ去ってしまっているのでしょうか。

1943年4月18日、海軍大将山本五十六の乗った飛行機が、暗号を解読して待ち伏せていた米軍戦闘機によって撃墜されました。ブーゲンビル島南部ブインの近くのジャングルに墜落し、山本五十六大将は戦死しました。丁度、その70年後にあたる夜。私たちはブインの村の教会で村内の牧師達、信徒達数十名の方々と祈りの時を持たせて頂く機会が与えられました。

太平洋戦争時、兵士達から「墓島(ホ島)」と呼ばれたブーゲンビル島では、4万人を超える日本兵と軍属として連れて行かれた韓国の方々が戦死、病死、餓死しました。終戦から33回忌に当たる

1970年代、多くの慰霊団が訪れるようになりましたが、1980年代から独立運動が起き、それに伴う戦闘、部族闘争によって内戦状態に陥りました。当時、国際空港があり、5万人の人々が住んでいたキエタという中心都市は焼かれ、今も再建されることなくジャングルの中に埋もれていました。

外務省からキエタ、ブインを含むブーゲンビル島南部地域への渡航自粛要請が出ており、ブインの村に向かう事には多くの祈りと主が下さる守りが必要でした。予定の飛行機が欠航し、2日間ラバウルで待ち、ブインの村に到着したのは18日の夜になってしまいました。現在の中心地であり空港があるブカから陸路四輪駆動車で6時間かかっていた旅でした。

同行してくれたブーゲンビル人のクリスチャンビジネスマン、フランシスさんは、ブインの近くの村出身の方でしたが、33年ぶりに自分の生まれ故郷に帰るといふ事でした。戦乱によってブーゲンビル島からオーストラリアに渡り、帰郷することなくいましたが、私たちがとりなし祈るために行くことを聞きつけて同行してくださったのです。廃墟と

なった町を見ながら彼の涙は止まることはありませんでした。「70年後のこの夜、ダニエルが受け取ったように、将来と希望の計画にあって皆さんと共にとりなし祈るために来た」とブインの牧師達に伝えると、「70年後にそんな主の計画と時が約束されていることを考えてみたことはなかった」と興奮して叫びました。イエス様の御名にあって激しい祈りの時が持たれ、「呪いが祝福に変わる!」と喜んでくださいました。

私の携帯に、時々、ジャングルの中に住む牧師やクリスチャン首長から電話が入ります。南の島々のとりなしで出会った方々です。「元気でやっているか。次は、いつ来るんだ。待っているぞ。」という内容です。70年経った今も、戦場となった国々、島々のクリスチャンは、日本の教会とクリスチャンがとりなし祈るために、また、福音をたずさえてやって来ることを待っています。私たちが忘れ去ってしまった、かつての戦場となった地域に、霊的負債が残されていることを知り、そこに日本の教会とクリスチャンが負債を支払うために訪れる必要があると信じます。

# 2015年新春24時間P&PH

1月2日[金]12時から3日[土]12時まで「新春24時間連鎖賛美」が新城教会にて行われ、246名の方々が集まりました。今年は特に、戦後70年、バビロン捕囚から70年の「解放の年」と信じ、「70年」をテーマにプログラムが進められ、夕食には70種類のbuffetをみんなで頂きました。小さな子どもたちからお年寄りまで、一同が主を心から賛美し、全日本リバイバルミッション実行委員の諸先生方よりメッセージを頂き、また今年全日本リバイバルミッションが計画している沖縄とナガランド・インパールの歴史を学び、とりなし、祈る事ができました。そして今年こそ、愛する日本にリバイバルが起こされるように熱く祈る時を持ちました。当初計画されていましたが山頂祈禱会は残念なことに積雪のため中止となりましたが、24時間中、全国各地から集まった一人ひとりが祈り、賛美し、聖霊さまに触れられ、新たな使命を受け取る時となりました。



# 2015年新春24時間 RPH

Praise & Prayer Hour



# リバイバル聖書神学校霊的戦い専門課程、好評開講中!

教職者を中心に、牧会伝道の現場で霊的戦いを実践しておられる方々のために、一歩進んだ霊的戦いの学びを提供する、霊的戦い専門課程。2015年に入り、毎月新しい視点からの学びが提供されています!



●2月度日程  
 2015年2月23日[月]10:00-24日[火]16:00  
 費用:全参加14,139円(税込) [食費・宿泊費含む]  
 ■お問い合わせ、参加申込みは、神学校事務局まで。  
 ※霊的戦い専門課程は通常のセミナーとは異なり、教職者および教会による推薦を受けた方々を対象として開講しています。信徒として個人的に霊的戦いの学びを希望される方は、神学校の聴講あるいはDVD講座の受講をおすすめします。

2015年3月以降の専門課程スケジュール  
 3月23日(月)-24日(火)  
 4月27日(月)-28日(火)  
 5月25日(月)-26日(火)  
 6月29日(月)-30日(火)  
 7月27日(月)-28日(火)  
 ※予定は変更になることがあります。

# 歌おう! 世界の回復を! 叫ぼう! 主への賛美を!

## Zawameki 2015 Schedule



# お祈りください! Zawameki 12 レコーディングのために!

- Zawameki 中国地方  
2.11 [水] ~ 15 [日]
- 2.11 [水] 14:00~  
Zawameki Church Live  
@茶屋町キリスト集会  
会場・岡山市サウスビレッジ  
岡山県岡山市南区片岡2-668
- 2.12 [木] 19:30~  
Zawameki Church Live  
@大内福音教会  
山口県山口市大内長町633
- 2.13 [金] 18:00~  
Zawameki Church Live  
@竹原ベテルキリスト教会  
広島県竹原市本町4-4-5
- 2.14 [土] 14:00~  
Zawameki Church Live  
@Nipponハーベスト教会  
広島県広島市佐伯区五日市3丁目4-26-101
- 2.15 [日] 10:30~  
Zawameki Church Live  
@岡山リバーサイドチャーチ  
岡山県岡山市北区万福寺110-26

- 2.20 [金] 19:00~  
Zawameki Worship Shout  
新城  
会場 新城教会  
愛知県新城市富沢407-1
- 2.21 [土] 14:30~  
Zawameki Worship Shout  
東京 Vol. 132  
会場 お茶の水クリスチャンセンター  
アイリーン・ホール  
東京都千代田区神田区外台2-1
- 3.13 [土] 18:30~  
Zawameki Worship Shout  
東京 Vol. 133  
会場 お茶の水クリスチャンセンター  
アイリーン・ホール  
東京都千代田区神田区外台2-1
- 3.14 [土] 19:00~  
Zawameki Worship Shout  
新城  
会場 新城教会  
愛知県新城市富沢407-1



万軍の主が、軍隊を召集しておられるのだ。イザヤ書13章4節  
 このニュースが届くころにはZawameki 12のレコーディングが始まっていることかと思えます。このCDが、リバイバルのために用いられるようにお祈りください。そして、主によって召集される主の軍隊により、主の勝利が完全に現されるように、ぜひ、祈り支えていただきたいと心から願っています。また、そこにかかわるすべての方々「主の器」たちに、主の油注ぎと守りと祝福があるようにお祈りください!そして、この春には、皆さまの祈りの応えを、新しい賛美と共にお届けできますように。心からの祈りを込めて。  
 この宮のこれから後の栄光は、先のものよりまさろう。ハガイ書2章9節

Zawameki ホームページ  
 Zawameki [www.zawameki.com](http://www.zawameki.com)  
 〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1  
 Tel.0536-23-0024 Fax.0536-23-6220  
 club@zawameki.com  
 郵便番号Zawameki口座番号 00880-9-56347

会計報告 2014年12月度		
収入	支出	
前月繰越金	2,232,572	
一般献金	2,395,281	
事務運営経費		1,040,513
一般献金交通費		90,542
通信費		394,153
印刷費		294,753
記録大会経費		9,980
本大会経費		71,280
収入合計	2,395,281	支出合計 1,901,221
前月ざわめき繰越金	334,999	次月ミッション継続金 -1,738,512
ざわめき献金-現金収入一式	986,836	ざわめき経費一式 522,707
		次月繰越金 699,128

いつも全日本リバイバルミッションのためにご支援くださり感謝いたします。  
 12月にはクリスマス献金など多くの皆様からの献金を心から感謝いたします。しかし現状はかなり厳しい状況が続いています。必要が満たされるようにお祈りください。戦後70年の節目となる新しい年になりました。確実に主の計画を掴んで進むことができるようにお祈りくださり、ご支援くださいますようお願いいたします。

**ALL JAPAN REVIVAL MISSION**  
 全日本リバイバルミッション ☎0120-291-372

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1  
 Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220  
<http://www.j-revival.com> office@j-revival.com  
 ※発行3月号(12月22日刊)発行予定です。